

農林水産省共通申請サービス（eMAFF）等による行政手続の抜本的効率化の加速

【令和4年度補正予算額（デジタル庁計上） 3,053百万円】

<対策のポイント>

農林漁業者の高齢化や労働力不足等の課題がある中で、担い手が経営に集中できる環境を整備するため、農林水産省が所管する全ての行政手続の業務の抜本的な見直しを進めながら、行政手続におけるオンライン申請の割合を高め、農林漁業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進します。

<政策目標>

農林水産省が所管する全ての法令に基づく手続及び補助金・交付金の申請手続のオンライン利用率（60% [令和7年度まで]）

<事業の内容>

1. 農林水産省共通申請サービス（eMAFF）による行政手続のオンライン申請の加速

（農林水産省行政手続オンライン利用拡大緊急対策）

639百万円

農林水産省が所管する全ての行政手続の申請に係る書類や申請項目等の抜本的な見直しを進めながら、農林漁業者等が自分のスマホやタブレット、パソコンから補助金等の申請を行える「農林水産省共通申請サービス」（通称：eMAFF）の機能を早期に拡充し、行政手続のオンライン申請を更に推進します。



農林水産省所管の補助金申請における添付書類一式の例

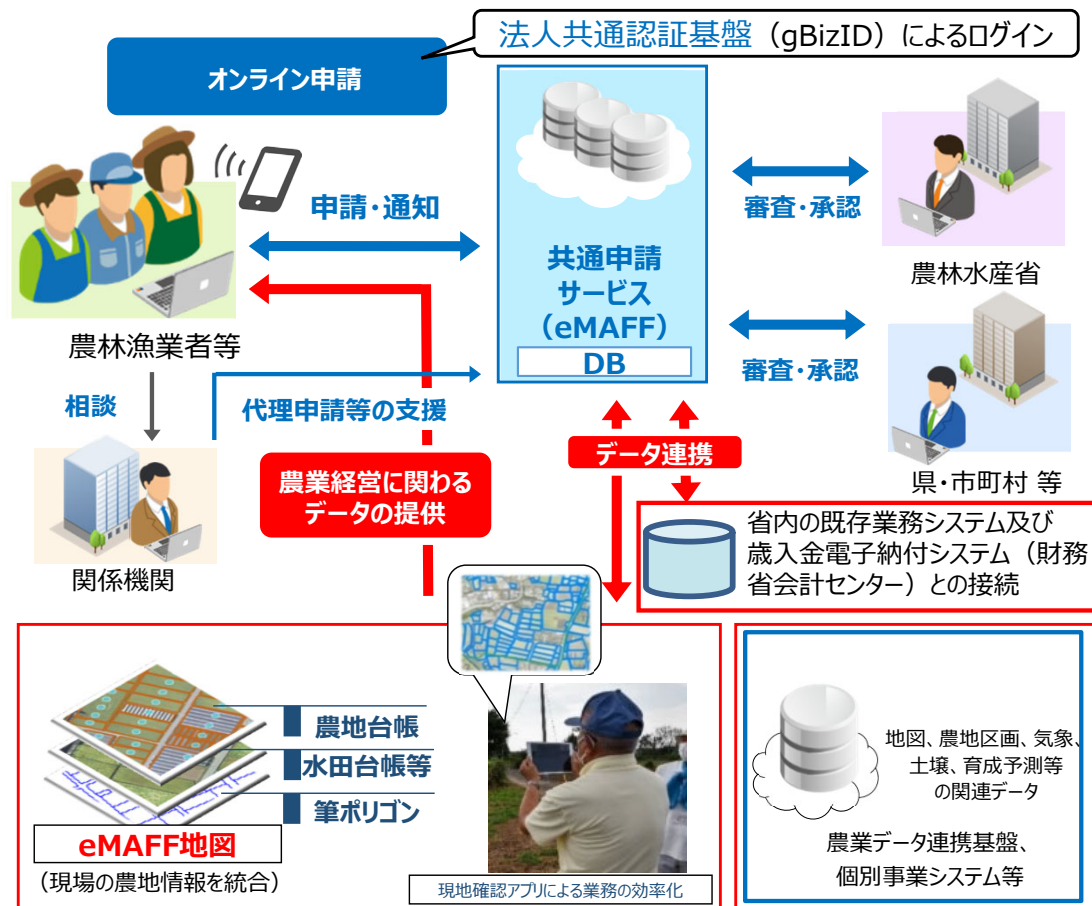
2. 農林水産省地理情報共通管理システム（eMAFF地図）の早期開発

（農地関連業務のデジタル化緊急対策）

2,414百万円

eMAFFの利用を進めながら、デジタル地図を活用して、農地台帳、水田台帳等の現場の農地情報を統合し、農地の利用状況の現地確認等の業務の抜本的な効率化・省力化などを図るための「農林水産省地理情報共通管理システム」（通称：eMAFF地図）の開発及び農地情報の紐づけを早期に進めます。

<事業イメージ>



※ 本事業は、直轄で実施

【お問い合わせ先】 大臣官房デジタル戦略グループ（03-3502-5632）